



先月の山行

- ☆ 8月27日(日) **チブリ尾根** 山行報告参照
- ☆ 9月10日(日) 経ヶ岳 山行報告参照
- ☆

10月の予定

- ☆ 1日(日) 金剛堂山 ()
- ★ 5日(木) **山遊会例会**
- ☆ 8日(日) **経ヶ岳**
- ★ 12日(木) あしH例会
- ☆ 15日(日) 御在所岳 1212m 鈴鹿山脈三重県
最終面に詳細
- ☆ 23日(日) **夜叉ヶ池**
- ☆ 29日(日) 三ッ谷(石川県) ~ 赤兎山
県連50年記念登山

11月の予定

- ★ 2日(木) **山遊会例会**
- ☆ 5日(日) **富士写ヶ岳**
- ★ 9日(木) あしH例会
- ☆ 12日(日) 大師山~三頭山 777m
越前大仏裏からの縦走、平泉寺下山
- ☆ 19日(日) **鷲鞍岳**
- ☆ 26日(日) 横山岳 1132m
滋賀県木之本町、双耳峰の山

赤い文字は山遊会山行です。

山行申込み方法

- ・例会時に未定であったり、山行申込済で都合によりいけなくなった場合は、前々日夜までに山行リーダーへ直接連絡してください。

◎山の予定は天候に左右されます。よりhotな情報は

<https://asihiking2.jimdo.com/山行計画-1>

検索し再確認を宜しくお願い致します。

山行計画書を提出して下さい

クラブ山行の場合はリーダーが、個人山行の場合はそれぞれで山行前日迄に宮本会長まで。

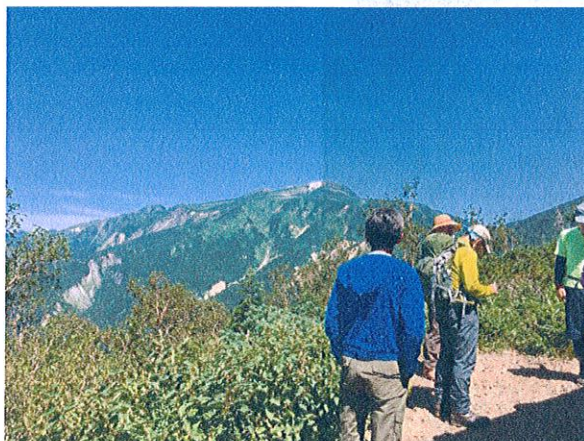
チブリ尾根 1,900m

日時：2017年 8月27日(日) 天候：晴れ

朝6時、福井市の駐車場を出発。車中では青空を見ながら天気の話が続きます。というのも、この夏は天候の不順が続いて心配されましたが、当日は朝から晴れて秋の気配を感じる爽やかな快晴の日となりそうです。(実は私、入会させていただいてから2回の山行ともひどい雨で、今日雨だったら本物の雨男！ ずっと今日の天気が心配でした・・・)

市ノ瀬は白山を楽しんでいる登山者たちの多くの車が並んでいました。7時30分に登山開始。道は木々が生い茂る中を進んで行きます。太陽の光が届かないから、照らされる暑さを感じません。途中、枝の間から強い日差しが差し込み、快晴であることの嬉しさを感じました。9時半ごろ、展望台と呼ばれる所で休憩。正面に白山の山腹がきれいに望めました。晴天の中、観光新道の尾根を気持ちよく登っている人たちを想像しました。

なだらかな登りを順調に進み、やがて木々の中を抜け尾根に出ると素晴らしい景色が見渡せました。正面には別山、左手に白山、360度山々がつながっています。右側の谷から時折涼しい風が吹いてきて、汗ばんでいても爽やかでした。ところどころ紫色の花が迎えてくれました。





マツムシソウ

しばらく尾根を進むとチブリ尾根避難小屋が現れ、ここが本日の最終目標地点です。11時過ぎ到着、市ノ瀬から6.6km、3時間半の登りでした。昼食休憩ですが、しばらくは景色に見とれました。本当に見渡す限りすっきりと見えたので・・・小屋の日陰で皆さん思い思いに昼食を取りながら景色を堪能していました。雄大に構えている白山御前峰！室道の赤い屋根が見えます。また、別山、御舎利山の雄姿！登山道を歩く登山者が小さく移動しています。私は南竜方向につながる小槍の尖がりに魅力を感じました。大屏風という尾根です。きっと鋭く尖っているのでしょう。

別山まで行きたい！けど今日は行けない・・・自信も全くない・・・今度はぜひ挑戦したいという気持ちで、下山に向かいました。帰りも順調で、無事市ノ瀬に午後3時、到着しました。帰り白峰の湯につかりながらいつか別山への登頂を思い、今回の山行を無事に終えました。同行して頂いた皆さま、本当にありがとうございました。



経ヶ岳 1625m



澄み渡った青空の下、林道登り口の展望台からドローンと荒島岳、屏風山、銀杏峰が。そして麓には大野市街、勝山市街の一大パノラマが広がる。気温は少し高めだが絶好の山日和。保月山杓子岳中岳の3つのピークを超えて白山よりも古く100万年前の火山活動でできた県内最高峰(県境の山除く)経ヶ岳の頂上を目指した。

出発早々いきなりの急登とごつごつ岩の悪路に息があがる。アダムとイブの樹で小休憩。美しいブナ林の中を進むも、丸太はしごや木階段ロープの急坂が続く。溶岩が露出してヤセ尾根になった所もあり気が抜けない。後ろを振りると絶景が広がっている。杓子岳からは熊笹の生い茂る比較的なだらかな稜線を行く。緑の中の一本道がきれいだった。眼下に古い火口原が広がる。中岳から一度急降下し切窓で頂上アタックに備え小腹を満たす。喘ぎながらも最後の急登を登りきると赤トンボが頂上で迎えてくれた。登りはじめから3時間ちょっと。高校生の若者たち、法恩寺から背丈以上の藪こぎでやってきたというグループなど思い思いに昼食をとっている。

野菜とお肉たっぷりの焼きそばで腹ごしらえのあとはコーヒブレイクとおしゃべりタイムでまったり。12時に下山開始。来た道を慎重に何度かこけそうになりながらも全員無事下山し、六呂師のうらら館で汗を流した。

以前はもっとなだらかで登りやすい山だったとか。近年のゲリラ豪雨やスーパー台風の異常気象で、全国各地の山で同じように登山道が荒れているらしい。地

球温暖化は山にも影響を及ぼしていると聞いて残念に思った。高度や距離の割には予想以上に難易度が高く、心折れそうな山だったが、お天気に恵まれ、すてきな仲間との楽しい思い出と少しの自信につながる経験が増えた。ありがとう。



金剛堂山(こんごうどうさん)は南砺市(旧利賀村)と富山市(旧八尾町)の市境に位置する標高 1,637.8メートル(一等三角点)の山 徒歩往復時間は7時間ほど 頂上は平坦な湿原もある。

霊仙山(りょうぜんやま)

鈴鹿山脈の西北の麓に位置する霊仙山(海拔1,084メートル)は、四方に眺望がひらけ、東に位置する岐阜の山々から西に位置する琵琶湖までの大パノラマ。石灰岩のカルスト地形。片道2時間30分。1周は崩壊で??。

集合 カネキ運輸 5時半

10月15日(日) 御在所岳

大きな岩が続くなど変化に溢れる山です。頂上にはロープ上でも行けて観光客が少なくないですが、頂上は平原で これはこれで面白いです。登り約3時間

集合場所が変わりました。



「編集後記」

好天時の山行参加は気持ちいいですね。経ヶ岳では、西谷さん何回も何回も転びながら歩く姿に人としての強さを感じました。どうかお体を大切に山と向き合ってください。

24年続いている伝統的な会報誌「チングルマ」皆様からの山行原稿や写真で成り立っています。東京都日本山岳連盟、富山ハイキングクラブに郵送も途絶えてしまいます。ドンドン山行記録を下記にお願い致します。

spvd9w29@ivy.ocn.ne.jp に送信ください。

畑中義和